

琵琶詩吟名匠録

日本琵琶楽協会

事務所 東京都港区西新橋一丁目  
電話 一〇七七 三七八九番

薩摩正絃会

事務所 東京都港区西新橋一丁目  
電話 一〇七七 三七八九番

城山会本部

事務所 東京都港区芝公園一丁目  
電話 四四〇五 〇七番

岳英伊藤長四郎

事務所 東京都大田区久が原一丁目  
電話 四二二八 二二三番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

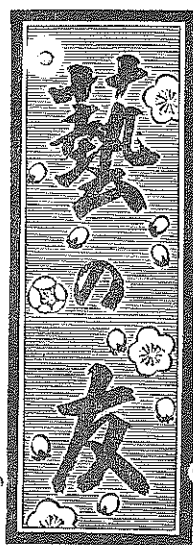
事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番

薩摩琵琶正絃会本部

事務所 東京都品川区西五反田四丁目  
電話 二八四六 二四六番



琵琶特集 二月号

今年の琵琶展望

昭和四十六年は亥の年である。亥とは十二支で猪を指すので即ち勇気に充ちた猪突の意味を思ひ寄せられ、本年の琵琶の趨勢を予想される感がある。琵琶各派の最大行事である全国大会は、筑前旭会は今秋十月東京に於て挙行が決定し、錦心流一水会の錦心祭全国大会も十月東京に於て開催が確定している。また筑前橋本の全国大会は九月頃広島市に於て開かれることに昨年中に決定している。各大会側には陽春より準備に着手されると思う。日本琵琶楽協会の秋の大会も十月に三越劇場にて開催も決定した。それとは別に春の各流派団体別の大会や記念会、祝賀会、追善会等が東京を始め各地に企画の動きが早くも耳にするなど活発な動きが予想される。記念行事として特に上つてゐるのは、琵琶復興へ強力な支援と技術の向上刷新に実行指針を示された鶴田錦史師の斯界への復帰十周年に當るのを筆頭に、岳城流の長老伊藤長四郎師の斯界への復帰五十周年の行事が四郎師の詩吟道五十周年の行事が斯界の第一人者として五月に大会実施が予定されている。琵琶両道

吟剣詩舞振興会 新春の集い盛会

創立第四年の新春を迎えた財団法人日本吟剣詩舞振興会は、昨秋の日本武道館に於ける第三回の全国吟剣詩舞大会まで、我が国芸術界に會つてない名実並の大団体として結成され、名譽総裁高松宮妃喜久子殿下、副総裁元首相岸信介、日本商工会々頭足立正の両名士、会長に日本思想界の偉人笹川良一先生を頂き、会員二百万人、会基金一億五千万という偉容を示している。同会ではこの迎春に當り一層会員の親睦を密にし、



(伊藤長四郎師)

伊藤長四郎先生 五月に記念大会

戦後の東京吟詠界復興への突頭し、その会長に推されて活躍され、今日の隆盛を招来した偉大な功業者、一誠会々長であり一誠流宗家吟道五十年一誠会四十年藍綬褒章受章及古稀の

寒中御見舞

会長 鶴見秀男  
総務 戸谷曙水

京北琵琶協会

理事長 千葉玉山

寒中御見舞

宮崎直二

154 東京都世田谷区太子堂二ノ三ノ八  
電話 四六五七八番

薩摩琵琶、詩吟晴風会  
会長 浅野晴風  
電話 八八二二番

望月吟舞  
電話 二二二番

吟詠、吟舞  
電話 二二二番

吉野水  
電話 二二二番

北陸琵琶同好会本部  
会長 田中歴水  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

日本琵琶振興会本部  
電話 二二二番

錦川鈴木密水  
電話 二二二番

吟詠教授、吟松会  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

錦心流琵琶、詩吟教授  
電話 二二二番

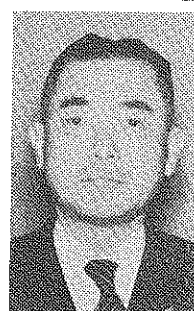
### 札幌紅水会主催 義士講と故山田 軍水師追悼大会

戦後の北海道に琵琶復興の先駆となつて活躍し、多大の犠牲を払いつつ今日の隆盛を招来した大功労者、札幌市の錦心流紅水会長山崎紅水師は、十二月十三日恒例の赤穂義士を偲ぶ義士講琵琶演奏大会を午後一時より北海道神宮琵琶講の後援で中央寺大ホールにて開催され、歳末納めの大会であり殊にこの催しは紅水会と因縁深かつた故山田軍水師の冥福を祈る追悼を兼ねたものだけに絃友の至情も集まり満員の盛会であつた。番組には紅水会顧問岩本、板垣両氏北海道神宮前田宮司、後援会長田井氏、紅水会長山崎師等のご挨拶もあり、出演者は会員、賛助員来賓等に札幌並に地方名手も多数参加され、詩吟、詩舞、舞踊家も協賛出演、珍らしい顔合せで大会の花を飾つた。出演の主な大家は會長山崎紅水、副會長河崎湖、長谷川淡水、渡辺飛水、荒木旭麗、天野徳水、加藤夕水、草薙寛水、来賓中井篤水、塩谷澄水、広川岳楓、若林鳳水、二反田岳水、樋口冠水、中津井庶水の諸氏であつた。

### 富山支部忘年会

富山市の名望家で田中金庫会社社長田中麗水師が支部長の一水会富山支部では、恒例の忘年演奏会を十二月六日正午より同市山王町日枝神社会館にて催し、伊藤氏の「白虎隊」絃田中麗水さんを序奏

に、田中きく子、北村清公、津田伊治、杉本和子、森田水、杉浦水、細田辰水、橋本彼水、田添旭雪、広田緑水、田中愛水、竹田奉水、長南旭秀、津田霜声、戸田頌水、川村高水、嶋川狗水、田中麗水の諸氏順奏で五時終演、直ちに忘年懇親宴を開いて飲談に胸襟を開き、最後に支部の万歳を三唱して解散した因に支部会員の戸田頌水、川村高水、嶋川狗水三氏の皆伝昇格と田中麗水支部長の総伝祝賀会を当日同時に挙行了と。



(田中麗水氏)

### 訪日の目的果し 十二月帰米された 名人大坪旭邦師

夫君の商取引の關係で九月以来訪日され滞在中の在米國羅府の琵琶師の各名大坪旭邦女史は、十一月入院中の鈴木督士芸の友社長を病床に見舞われて感激の對面をなされ、同月二十日には郷里佐賀県



(大坪旭邦師)

### 三浦蓮水会大会記念



で催された保利官房長官後援会の総会に招かれ「井伊大老」を演奏して激賞を博し、更に同月二十七八両日は箱根強羅の紅葉閣に於ける歓迎会へ出席されて多数の門下連と会見談話に旧知を暖められ、十二月十七日NHK放送局の招待パーティーへ出席され、多くの知人と談話を交して訪日の目的を果し十二月二十三日空路帰米されたが鮮やかな社交振りであつた。



(内山裕水師)

市内山裕水師は、一昨年春以来胆石症の病で入院し、手術を受けること三度、症状は一進一退を示し一時憂慮されたが、幸運にも快方に向われ、次第に経過よく歳末月に入つて一年八月月振り退院されたとは喜ばしい朗報であつた。この上は静養第一に一日も早く全快し斯道への活躍を期待します。

### (写真説明)

関西錦心流の女王と定評ある西宮市の三浦蓮水女史の蓮水会では、去る十一月一日西宮市文化祭行事として夙川公民館松下ホールに於て琵琶詩吟舞大会を開催し、大会場に超満員の大人気で成功し大衆より感謝された。写真は当日の記念で(上)は蓮水会に多年貢献された故馬瀬槍水師を偲び追悼の至情を捧げた蓮水会員一同(下)は琵琶舞「屋島回顧」の舞台面で舞は原義人、吉川義真、琵琶演奏は三浦蓮水師で大好評を受けた。

### 一月三十日は 研精会新春公演 第一証券ホール

初春を春芸能界吉例の公演は何れも妍を競う華やかな顔合せの舞台の競演で人気を呼ぶものであるが、一月三十日午後三時から日本橋第一証券ホールに於ける研精会主催の琵琶演奏会こそは各流派の主眼と新鋭組の本年最初の晴れ舞台であり、東京のみでなく地方大家も参加されての輝かしい公演の公演で前々人気を沸かしている。出演の主な大家は水藤錦、藤巻旭鴻、仲川秀邦、古田耕水、都錦、輝錦、吾妻江風、の研精会同人各大家と客員の神戸柴田旭堂女史、菊水流吟舞宗家の永田吟舞女史とその一門、正統会の遠藤鶴東氏、新鋭組は錦標宗家の令息五郎君、藤巻師の令息藤巻旭陽、旭影両兄弟、同門下の長谷川旭苑さん、水藤門下の小島輝舟さん、都さん一門の新人初舞台のお嬢さん方初春に相応しい花形揃えて当日の好調が期待される。

### 故輝錦凌名人 十三回忌追善会

人は一代、名は末代」とか、近世錦心流琵琶を飾つた錦号団匠匠中の異才で、高潔な人格と識見、人情深い礼節の信義人と輝いた輝派宗家故輝錦凌師逝いて十三年、



(輝立枝さん)

一門の遺弟は故師の遺徳を慕い、輝水会の旗下に参集し、毎月二十二日の恩師命日には本部に集合し故師の靈前にて慰霊奏を続けることと十三年。今年十三回忌の命日を迎えるに当り、輝水会本部では立枝未亡人を始め会員一同協力して故先生の十三回忌追善琵琶演奏大会を三月七日文京区春日町の区民センターで開催の企画中である。この大会には故師の親交絃友並に關係深い各流大家の協賛出演が予定されるので当日の盛況が予想される。

### 十三回忌法要も 故輝錦凌宗家の祥月命日は三月二十二日であるが、十三回忌法要は前日の二十一日に執行されると

### 待たるる東京橘会 琵琶演奏大会

筑前琵琶東京橘会は、初代旭宗家逝去して三年の昨春に結成され山元旭錦宗師を筆頭に角田旭琴、上山旭春、木下旭竜、吉益旭鳳、山田旭芳、松村旭奎、花方旭雄、押川旭葉、井坂旭良の各師範、中島旭晋、膳場旭竜、稲葉旭隆、丸山旭社、鈴木旭蘭、川喜多旭麗、伊沢旭源、金子旭昭、城戸旭壽、

### 藤巻師一門の 琵琶演奏会

筑前旭会の芸豪藤巻旭鴻師範の主筆する旭鴻会は、数数年前に優秀な会員が結出して、藝々人気が呼んでいるが、同会では三月六日夕五時半より豊島区東池袋の豊島区民センターに於て一門だけ琵琶演奏会を開き会員を激励されると。

### 山口錦堂師の 七回忌追善大会

大日本錦心流宗家と名乗り、各実共に卓絶した絃聖であつた山口錦堂師が逝去して七年、遺された一門は清吟会を復興して岩田会長以下一同結束して遺業の発展に努められて、来る三月二十二日の命日には日本橋第一証券ホールに於て故師の七回忌法要を兼ねた追善琵琶演奏大会を執り行つた。この会には清吟会員の外、各流派の大家も協賛されて故師のため慰霊演奏を捧げられる予定である。

### 東京旭会春の会

筑前琵琶東京旭会の今春の演奏会は、四月二十四日新宿伊勢丹ホールに於て催される予定であるが本年度吉例の旭会全国大会は、東京旭会が司会となり今秋十月十五、十六の両日新宿区新宿の厚生年金会館に於て開催されると。本件に関する連絡事務所は東京都墨田区菊川町三丁目八ノ七吉田旭明氏方(一三〇)。

### 新春明朗 鎌倉 曾我竜城

鈴木芸の友社長の御令嬢喜美子さんから「父は網代の温泉病院に転室療養のこととなりました」と御通知を受けたのは十二月中旬、転院先へも御見舞いしなければならぬと思ひながら、遂々年を越してつた。元旦は予定の年賀客あり終日を遺したが、二日は年賀客の来ない前にと家を出た。鎌倉駅は切符の発売規制やホームへの入場制限を行つてゐる程の混雑振り、なかなか乗車出来ずいららるる思いで時間を費した。手にした鎌倉銘菓も、このごつた返して減茶々に遺され、御見舞の品を持ち帰ることとし、同行をあきらめる有様だつた。漸くにして私は大船から急行車に乗つたものの、病院に着いたのは午後四時を既に過ぎていた。病室のドアをノックして開けると、立ち迎えられたのは、平常と全く変ら

### 晴風会の新年会

東京琵琶界の傑物で各匠の誉れ高い浅野晴風師指導の晴風会では新年晴れの舞台開き演奏会を一月十六日午後一時より四時まで杉並区立高円寺会館にて催し、前沢、佐藤、森田の女流新入会員、山口坂入、原島、青木、大関、加藤、陽、浜松、中村、松本、富田、若林、緒方、渡辺、山下、望月、江、会主浅野晴風の諸氏の順力奏あり、発刺たる芸風を示し好評を受けた。

### 山崎旭華会 東京本部の新年会

名人山崎旭華師統率の、旭華会東京本部では、新年宴会を一月十日午後二時より、新宿歌舞練場にて催した。会員有志演奏の後宴会に移り、親睦を深めた。



### 新春を飾った 初の琵琶大会

新年恒例の東京新聞社主催、日本琵琶協会協賛の新春舞台は、一月十日午前十一時より日本橋三越本店の劇場に於て開催され、協会所属の各派名手が三十余名出演、二十余曲を上演し、優雅華麗な声調朗吟と詩やかな撥弾きを揮つて数々の来賓愛好家を娯しませ万雷の拍手を浴び新春の意気を高めた。出演されたのは須田誠、長谷川旭苑、藤波白林、藤波松華、柏木眞道、平井洲誠、宮崎洲香、前田洲月、須田旭綱、水藤錦、新部松水、林楓、津谷松佳、渡辺秋草、藤本露風、戸室清山、栗原雨竹、若林旭洋、石坂南水、藤巻旭鴻、沢雨、若水松松、小沢錦弥、水藤五郎、押川旭葉、田中旭樹、遠藤鶴、原島旭雄、古家紋風、各氏で、司会あつたのは協合理事長辻靖剛翁であつた。

### 新年交礼と快方 を歡ぶ友情握手

一月十日東京日本橋の三越劇場ロビーでは、新年初顔合せの交礼と挨拶で明るく笑顔が綻んでいたが、その中に一際あかるさを増したお喜びの挨拶を受けたのが私であつた。

あろう。昨年九月四日午後交通災害で骨折入院し、練馬の富田病院で療養三ヶ月半、未だ歩行も至難の症状であつたが、主治医や附添いのすゝめ、熱海市網代の南熱海温泉病院へ転地療養したのが十二月十日であつた。爾來専心治療に努め新年も病院で迎えたが、同地は南風が山に囲まれ東北は海に面した風光明媚な暖地で、空気が澄み切つて誠に居心地良い土地である。か、僅々一ヶ月の療養で快方著しく、杖を頼りのヨタヨタ歩きも今復した。骨折の左足の回復は容易でなく毎日各種訓練に苦しみを受けつつある。伊藤院長は私の入会を見て、一月十日の三越の新年大会の出席を許され、九日夕から十二日迄の外泊を許可された。この特別扱いに感激しつつ九日夜七時一分網代駅発時急あまぎ号で帰京、五ヶ月振りで自宅へ戻り一泊して翌十日先づ浅草観音へ参拝して三越劇場の会場へと急いだ。会場入口で一番先に目についたのは仲川秀邦さん、富田病院入院中は再三再四御見舞に訪された友情濃かなご婦人、吃驚した目でお喜びの御挨拶で只々感激あるのみ、退院でなく中途外泊の由を語るとそれでも元氣の姿にお喜びを寄せられて当方もうれし。

場内に入つて前田秋声師（この方も入院中再三来訪）を始め若水松松、藤巻旭鴻師と超一流の大家とお逢いしお挨拶も胸に心からのお喜びようで実に喜しかった。この時の演奏は宮崎洲香さんの「西

郷隆盛」の曲で、絃は前田洲月名人（恩師）であつた。楽屋に日本琵琶協会代表辻靖剛理事長を訪ねて入院中の御見舞の御礼と新年のご挨拶を述べようと入室するや辻翁は早くも見つけて大喜び、その表情の笑顔の優しさは慈父に逢つた時の感動で涙の出る程であつた。続いて吉成登城老、筑前控室で須田旭綱さん（入院中数度御見舞に訪された）にお目にかかり心からの祝福を受け、錦の控室で水藤錦、宗家より大ニニコでお慶びの御言葉、新部松水さん、津谷松佳、水藤五郎、小沢錦弥の錦一門の名手諸氏よりも祝福された。更に楽屋への通路で平井洲誠師の温顔に接し、衷心より快方を喜んで下さつた笑顔は実に朗調、竹下翠風宗家、衣瀬翠紅さん、古家紋風師の方々も皆吃驚した表情でお喜び下さつて胸に嬉しかった。

所で名古屋の松本旭柳さんと、同じく石河旭樹さんと昨年五月以来の再会で、私の元氣姿にビックリしてご挨拶され、また輝水会宗家の立枝夫人、鶴田錦史名人、石坂南水、松田静水、古田耕水、押川旭、原田旭柳さん等各名流大家より胸に丁寧なお慶びのご挨拶で真にうれしかった。大館洲楓宗家の息女美江子さんと同会幹事長桑名洲聖師のお二人は近親と思ふ交際であつただけに私の回復振りに一層の明るなお顔を見せて呉れたのは格別である。遭難以来四ヶ月余り病床の人となつたため今日のように多人数とお会いすることは疲れを覚えるので三時過ぎに退場

### 寒中御見舞

日米加吟詠連盟  
日本国風流詩吟

### 宗家雨宮国風

〒232 横浜市中区弥生町三ノ三〇  
電話(045)335-8111・335-9196

### 江楓会の新年会

名古屋琵琶界の名匠で人気の華

し帰途についたが、今日の楽しさ、嬉しさは筆紙に尽きせぬものであつた。  
(著士記)

### 告

### 故山口錦堂師追善琵琶大会

主催 清吟会  
後援 日本琵琶協  
外各派団体

日時 三月七日(日)正午より  
会場 文京区役所前 区民センター

### 故輝錦凌師追善演奏大会

主催 輝水会本部

### 今年活躍の大家(一)

#### 水藤錦史さん

琵琶界を代表する名手の筆頭は、錦史さん。宗家水藤錦史さんである。故永田錦心宗家が世中に早くも天



票の才を顕わし、一派の樹立を認められ錦の宗家を宣言された。爾來四十年近く唯一筋に活躍し、現在斯界の名人として実力比ひなき巨匠であり智者でもある。

#### 山崎旭華さん

筑前派随一の名匠で、故岳城流宗家吉村岳城師より「日本一」の名人と推賞された経歴を有つ大家



女流には稀な雄大な芸風は正に天下一品。全国的に会員を持つ有徳の人情良師で、大和流琵琶の宗家で活動も全国的である。

#### 鶴田錦史さん

日本人の伝統精神芸術である琵琶は、千余年に亘り国内に於て愛

用され、海外では移住又は旅行者



一部の愛好に過ぎなかつた。それが三年前名人鶴田錦史さんによつて一躍世界東洋の寵児となり、洋の東西で人気の的となつた。鶴田さんこそ琵琶復興の恩人である。

#### 山元旭錦さん

橋会の宗師という大黒柱的地位の名人で、鹿嶋出身の男まさりの女丈夫、詩吟朗詠錦城流宗家



全国に万余の会員を有つ權威であり成功者で、人情味豊かな巨匠。琵琶同道の達人として名声内外に高く、将に芸能界の有徳者。

#### 押田旭竊さん

復興したとは言え戦後の琵琶界は、大正から昭和初期に比しては



未だ半勢力にも及ばぬ。然し終戦時の沈黙を破つて越上つた勇氣は感動的である。女流「紅会」を結成し東京名物とまで伸上げた押田旭竊さんの偉大な功績は高く評価される。寡言実行の情義人である。善い名手である。

#### 三浦蓮水さん

関西琵琶界人気の筆頭は、西宮市の三浦蓮水さんであらう。同市文化祭には欠せぬ特志家で琵琶同道



の達人。企画構成の人選に牙えた手腕が見られる。有徳と明朗な表情が魅力であり社交婦人として成功の基となる。夫君松野紫雲先生の作詩も大きな協力である。

#### 柴田旭堂さん

橋流筑前琵琶会宗家の初代と二代旭翁師の直門として、大黒柱的存在であつた神戸旭会の重鎮



で琵琶一家で有名な柴田旭堂氏の遺子で、現在二代旭堂さんの名聲が亡父をしのぐ程高い。信仰心の厚い礼情家で賢婦人として有名

### 一誠流初吟会盛況

現代吟詠界の權威、一誠流宗家伊藤長四郎師会長の一誠会の四十六年度初吟会は、一月十日午前九時より江東公会堂に於て挙行され、全員の君が代斉唱に始まり吟詠の合奏のあと恒例の免状授与の式典、会長の訓辭挨拶等で満場を揺がす拍手を起し、更に本部並に各支部各員の競吟で大好評裡に目度く終了した。

### 鶴田師主催の会

二月十八日五時半  
第一証券ホール

年数回演奏会を催して斯界の進展に寄与し、御自身は毎年の様に招かれて海外公演にと、幅広い活躍を続けて居る鶴田錦史師主催の琵琶演奏会が、二月十八日五時半より日本橋第一証券ホールにて催される。出演者は、友吉澄水、石坂南水、島田春水、山口速水、笹本斐水、半田史幸、半田綾子、吉川良和、荒川洲帆、山田洲鳳、高橋史水、福井の吉野洲水の諸氏で、斯界より注目されている精鋭巧者揃いで、当日の競演こそ如月唯一の好物である。

### 水藤錦史師テレビに

錦史宗家水藤錦史師は、二月二日NHK第一テレビの午後一時四十分「女性手帖」に、岸辺氏講演の後琵琶演奏で出演される。

### 鈴木誉士入院中 見舞客の御芳名

師走の十日網代の南熱海温泉病院に移り、其の後の療養を続けて居りますが、後一息と云われる程回復して参りました。移院後練馬の富田病院に、亦わざわざ網代迄お見舞下さいました方、御遠方本當に有難うございました。厚く御礼申し上げます。前号記載以降お運び下さいました方の御芳名左に記し謝意を表します。(敬称略)

大坪旭邦、大坪静、入谷錦鳳、赤津昭平、赤津登喜枝、鈴木豊雄、曾我電城、三瓶七郎。亦左記の方々お見舞の御厚志お寄せ下さいました。有難うございました。厚く御礼申し上げます。

### 故池田天舟翁法名

近世琵琶界の偉大な芸術家であり功勞者であつた鹿嶋市の池田天舟翁は、昨年九月四日北海道苫小牧市で逝去され、遺骨は九月九日家族の手で抱かれて鹿嶋島の白鷺山荘へ帰郷、翌十日告別式、更に十月二十日南州寺で七七忌日法要、十一月二十四日冷水墓地に埋葬された由であるが、故師の法名は「竜吟院故翁天舟居士」。茲に謹んで故人の御冥福を追祈す。

全国学校・病院・工場給食  
 即席ロークス  
 「カレー、ハヤシ、ホワイト」  
 給食物資製造販売

取締役会長 稲葉新一(葵水)  
 株式会社 ロークス本舗  
 取締役社長 稲葉卓夫  
 本社 名古屋市昭和区島西町2の7  
 営業所 名古屋市昭和区東郊通1の2  
 電話 代表 (832) 6631

【厚生省認可特種営業食品】